

長 坂



平戸市立生月中学校
学校だより第34号
(令和2年 2月)

文責 西澤 庄藏

地域行事の持久走大会があり、1・2年生が参加しました。

02/09(日) いきつきロード 2020 大会がありました。町内の平戸市役所生月支所前をスタート・ゴールとする特設コースで健脚が競われ、本校から1・2年生が出場しました。この大会は個人の健康づくりと青少年の健全育成を目指して行われたものです。

生徒各々は、事前指導を受けて、自己ベスト更新を目指して競技に挑みました。結果は、県内各地から多くの参加者がいたため、大半が先頭争いを演じるとはならなかった厳しいものでした。ただ、ここにも「学び」はありました。招待選手(トップアスリート)の走りを間近に体感するなど、たくさんの刺激を受けた「学び」がありました。地域行事への参加の意義を感じました。

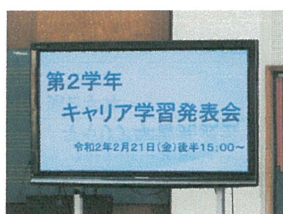


事後に、出店の方々から「中学生がテント設営等、出店のお手伝いをしてくださった」と生徒への労いの報に触れました。地域に出て学校の真価が問われたようで、嬉しい気持ちになりました。

授業参観にご来校いただき、ありがとうございました。

02/21(金) 1・2学年の授業参観を実施しました。当日は多くの保護者の方々にご来校いただき感謝申し上げます。学校でのお子様の様子を垣間見ることができたのではと思います。

中でも、2-1・4は総合学習の時間を活用してキャリア学習に関する生徒発表がありました。上級学校についての調べ学習の成果を発表する時間でした。「調べた内容をまとめ他人に分かりやすく『プレゼン』しよう」というテーマが設けられていました。パワーポイントソフトを使う力を高める、メモを見て話す力を高める、この2つに力点が置かれた授業でした。一人2分以内という短い時間設定でしたが、それぞれが趣向を凝らして奮闘する場面を見ることができました。



【折々の事柄から】

先日、「平素の体育館使用のお礼をさせていただきたい」と小学生を指導する鯛の花バスケットボールクラブの指導者様からボールを寄贈していただきました。常々その活動には感謝しているところです。ジュニアから育成していただいているおかげで市内に2校だけになった女子バスケットボール部が存続しています。感謝しつつも、共存共栄できる環境がいつまでも続いていければと改めて願ったひとときでした。この紙面にて報告をさせていただきました。

